

## 2024年も、ともに頑張りましょう！



1月1日に発生した能登半島地震により犠牲になられた方に哀悼の意を表するとともに、被災されたみなさまに謹んでお見舞いを申し上げます。合わせて、1日も早い復旧復興を願っております。

1月10日、日教組は、特に被害の大きかった石川県教組・石川県に義援金を渡しました。湘南教組としても、日教組・神教組に結集し、早期復興のために「災害緊急カンパ」にとりくみます。多くの分会員のご協力をお願いします。

1月より「『学校の大ピンチ』を救う方策の実現を求める署名」を行っています。より多くの署名を集めるために、民間の労働組合や市民のみなさんにも協力をお願いしています。この署名のとりくみは、教職員未配置や多忙な状況を解消するために、中教審の答申および文科省の施策に、私たちが求める「授業時数の削減、業務の縮減・削減」「教職員の定数改善」等の内容を反映させるためです。湘南教組としても、今の学校を、子どもたちにとって安心して楽しく過ごせる学校、私たちにとって安心して働き続けられる学校にするために、組織の総力をあげてとりくみます。各分会の積極的なとりくみをお願いします。

最後になりますが、湘南教組は、戦争につながる動きを阻止するとともに、「平和で安心して過ごせる社会」「安心して働き続けられる学校」の実現をめざし、とりくみを強化していきます。組合運動の土台は、組合員の声と人数。運動を大きくするために、みなさんと一緒に組合加入をすすめていきたいと考えています。

2024年も、ともに頑張りましょう。

執行委員長 鬼塚 健自

### 期日前投票を活用して投票を！

- ◇期間 2月12日(月)～2月17日(土) 午前8時30分～午後8時
- ◇場所 市役所や市民センター ※詳細は「選挙のお知らせ」やHP



投票日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭がある場合など、理由はなんでもOKです。「選挙のお知らせ」を持っていなくても、免許証などの身分証明書があれば投票できます。

学校の大ピンチ  
を救う方策を  
求める署名！

学校現場の声を届けよう！

たくさん  
の署名  
お願い  
します！

目標 6000 筆！

2月9日（金）  
まで！

**過酷な教職員の勤務実態の解消が急務です！日本中でこの署名をとくみ中！**

現在、みなさんに協力をお願いしている「学校の大ピンチ」を救う方策の実現を求める署名は

**2,385 筆**集まっています！組合員のみならず、**非組合員、管理職、保護者、ご家族**の方々に

も協力をお願いしていただき、多くの人々の「願い」を国に届けましょう！！

**1人5名分の署名を最低筆数**とさせていただきます！

**もちろん5筆以上記入していただいてもOK**です！

※住所の記載で「同上」や「〃」や5名完全連記でないは無効となります。ご注意ください！

**「能登半島地震」災害救援カンパへのとりくみをお願いします！**

1月1日に発生した能登半島地震は、強い余震が続き、多数の家屋の倒壊等により各地で甚大な被害が生じています。

被災地では多くの幼稚園、小中高校、特別支援学校が壁の崩落やひび割れ、運動場等の地割れ等の被害があり、避難所となっている学校も多くなっています。湘南教組は、神教組に結集し、子ども・教職員の救済・安全確保と学校教育の早期復興を最優先して、緊急カンパ活動など支援行動に組織的にとりくんでいきます。

カンパ額：組合員一人 500 円以上（任意）

## 2024年度 文科省予算

2024年度の国予算は文科省の要求に対して、大幅減の予算編成となっています。主なものは、次の通りです。

○学校における働き方改革の推進のための支援スタッフ等の充実
文科省要求 190億円 → 予算案 122億円
○教師人材の確保強化
文科省要求 22億円 → 予算案 5億円
○地域クラブ活動への移行に向けた実証、部活動指導員の配置支援等
文科省要求 49億円 → 予算案 32億円

政府から教職員の労働環境を改善する気配が見られない予算案が出されました。人材の確保強化の予算が5億円で、教職員不足を解消するとは考えられません。また、部活動の地域移行に向けて部活動指導員を確保するならば上記の予算案では実現不可能です。

湘南教組は、教育予算増額が見られない国の姿勢を嘆きつつ、今後、県、市町教委独自の人的配置を求めてとりくみを強化していきます。

### 【執行部のつづき】

我が家の息子たちは、いまだにサンタクロースの存在を心の底から信じている。ついこの間のクリスマスでは、4歳の子はともかく、6年生の子も期待しながら、毎日のようにサンタさんに手紙を書いていた。もちろん返事は私の仕事。そのあどけない姿を見ていると、微笑ましく思える。同時に6年生の子においては、ある種の不安も感じているが……。そんな子どもたちにとって夢のイベントとも言えるクリスマス。クリスマスといえば、「映像の世紀」という番組でこのような話があった。

1914年7月、セルビアとオーストリアの衝突をきっかけに世界中を巻き込むこととなった第一次世界大戦。当時50年以上も戦争から遠ざかっていたヨーロッパ。戦争の記憶がなかった若者たちに徴兵を呼びかけたところ、ヨーロッパ全土で1,000万人近くの若者が出征したといわれている。「この戦争は数週間で終わる」と疑うことを知らなかった若者たち。彼らは、ロマンにあふれた遠足、ちょっとそこらへ冒険に出かけるような探検隊のような気持ちだったそうだ。そして、みんなにこう語っていたそうである。「大丈夫、へっちゃらさ！すぐに帰って来られる。クリスマスには帰ってくるよ。みんなでパーティーでも開こう！」と。しかし、実際はクリスマスどころか5年にもわたる大戦争となり、若者のほとんどが還らぬ人となった。

戦争の世紀と揶揄された20世紀。戦後まもなく80年を迎える。日を追うごとに薄まるあの記憶。それはいつの時代も、音を立てずに忍び寄ってくる。2024年となった今、私たちは再び、繰り返してはいけない歴史を辿ろうとはしていないだろうか。

執行部に来ていろいろと考えることが多くなった。子どもたちの日常、夢や希望を守るためにできることは何だろう。忌まわしい過去を振り返り、後世に伝えていくこともできることの1つかもしれない。呑みながら考えているうちに夜も更けてきた。ああ、明日も授業がある。まずは明日の授業かな～。おやすみなさい。





## 「お米一合以上運動」ありがとうございました。

12月下旬、湘南教組からお米100kgと湘南地域の労働組合等から集まったお米とフードを、「フードバンクかながわ」に寄贈しました。ご協力ありがとうございました。

湘南教組としても組織の力を結集し、引き続き、「お米一合以上運動」を実施します。各分会の積極的なとりくみをお願いします。



## 湘南2月教研を開催します！！

日時：2月29日（木）16:15～

場所：湘南教育会館

内容：学習会（全体会）

講演「今一度話し合うことを無駄だと思わずやってみない？（仮）」

講師：國分 一哉さん（元湘南教組執行委員長）

報告会（分科会）

・理科教育      ・音楽教育      ・カリキュラムづくりと評価

### 【湘南教組 今後の予定】

日程	内容	開始時刻	場所	対象
2月12日（祝月）	神奈川県 母と女性教職員の会	13:00	藤沢市民会館 大ホール	女性部委員 +希望者
2月16日（金）	湘南教組役員選挙 投票名簿提出、投票用紙配付	19:00 まで	湘南教育会館	分会員
2月27日（火）	湘南教組役員選挙 投票用紙提出	19:00 まで	湘南教育会館	分会員
2月29日（木）	2月教研	16:15	湘南教育会館	推進委員 分会1名 +希望者
3月1日（金）	湘南中央委員会	16:15	藤沢市民会館 小ホール	中央委員
3月2日（土）	湘南教組役員選挙 開票	10:00	湘南教育会館3F	選挙管理委員
3月5日（火）	藤沢地域協議会	16:15	湘南教育会館3F	分会長
3月7日（木）	鎌倉地域協議会	16:30	ろうきん大船支店	分会長
3月11日（月）	茅ヶ崎・寒川 地域協議会	16:15	寒川町民センター 視聴覚室	分会長
5月23日(木) 24日(金)	湘南教組 第69回 定期大会		藤沢市民会館 大ホール	
8月3日(土)	第74次 湘南教育研究集会			